

高崎健康福祉大学 各学部・学科の教育目標

高崎健康福祉大学学則第1条2により、各学部・学科毎の教育目標について、次のように定める。

健康福祉学部

医療情報学科

医療情報学科では、健康・医療に関する専門知識及び情報技術に関する先進的知識と実践的スキルを兼ね備えた健康・医療分野の情報化を担う以下のような能力・資質を備えた人材育成を教育目標としている。

- (1) 社会人としての活躍の基礎となる豊かな人間性と幅広い教養
- (2) 健康・医療に関する専門知識及び情報技術に関する先進的知識と実践的スキルを身につけ、それらを用いて健康・医療分野の情報化に貢献する能力
- (3) 健康・医療及び情報技術分野に関わる諸問題を分析し、その解決法を提案する論理的思考力
- (4) 社会人として活躍するために必要な、コミュニケーション能力
- (5) 社会人として生き抜くために継続して学習する態度

社会福祉学科

社会福祉学科では、社会福祉に関する専門的知識と実践的技能を兼ね備えた健康・福祉分野を担う以下のような能力・資質を備えた人材育成を教育目標としている。

- (1) 社会福祉従事者ならびに社会人としての活躍の基礎となる豊かな人間性と幅広い教養
- (2) 社会福祉に関する専門的知識を身につけ、それらを用いて社会福祉分野に貢献する能力
- (3) 社会福祉分野に関わる現代社会の諸問題を発見し、分析し、考察し、その解決法を提案する能力、ならびに対人状況におけるコミュニケーション能力
- (4) 多様化する社会福祉分野で活躍するために学際的な視点から諸問題に取り組む能力
- (5) 社会福祉に関する対人援助技術の基本を理解・習得した上で、応用・実践する能力
- (6) 社会福祉分野の専門職として、高い倫理観を持ち、多様化・高度化する福祉社会への貢献力

健康栄養学科

健康栄養学科では、管理栄養士に求められる専門的知識と技能を修得し、医療・保健・福祉・教育分野等において活躍できる、人間性豊かで以下のような能力・資質を備えた人材育成を教育目標としている。

- (1) 社会人としての活躍の基礎となる豊かな人間性と幅広い教養

- (2) 食・栄養・健康に関する基礎的知識及び臨床的知識
- (3) 食と健康に関わる現代社会の諸問題を発見、分析、考察し、その解決法を提案する能力
- (4) 食・栄養に関わる環境をマネジメントする技能を身につけ、管理栄養士として社会に貢献できる能力
- (5) 管理栄養士として社会で活躍するために必要な表現能力とコミュニケーション能力
- (6) 食と健康に関する高度な専門的知識と技能を継続して学習する態度

薬学部

薬学科

薬学科において、学生が次に挙げる知識、技能、態度を身につけることを教育目標とする。

- (1) 社会人としての活躍の基礎となる豊かな人間性と幅広い教養
- (2) 薬学に関する基礎的知識及び「薬から見た医学」に関する知識
- (3) 科学的思考に基づいて、薬学に関する現代社会の諸問題を発見、分析、考察し、その解決法を提案する能力
- (4) 薬剤師（医療人）として創薬や医療の現場で活躍するために必要な臨床的知識・技能と倫理観
- (5) 薬剤師（医療人）として社会で活躍し、チーム医療を推進するために必要なコミュニケーション能力

保健医療学部

看護学科

看護学科では、専門的知識・技術と豊かな人間性に裏打ちされた倫理的判断力・実践能力・国際的視野を兼ね備えた看護専門職者の養成を教育目標としている。

- (1) 豊かな教養・人類愛に基づき、あらゆる異文化の人々を理解し、共感的態度を身につけ対人関係を築くことができる。
- (2) 科学的知識や論理的思考に裏付けられた専門的知識・技術を看護実践に適用することができる。
- (3) 保健・医療・福祉の分野におけるチーム医療の必要性を理解し、チームの一員としての自覚を持つことができる。
- (4) 国際社会における保健医療専門職の役割を広い視野で理解できる。
- (5) 社会の変化や保健・医療の発展に主体的創造的に取り組む基礎的能力を身につけることができる。

理学療法学科

理学療法学科では、専門的知識・技術と豊かな人間性に裏打ちされた倫理的判断力・実践能力・国際的視野を兼ね備えた理学療法専門職者の養成を教育目標としている。

- (1) 豊かな教養・人類愛に基づき、あらゆる異文化の人々を理解し、共感的態度を身につけ、対人関係を築くことができる。
- (2) 科学的知識や論理的思考に裏付けられた専門的知識・技術を理学療法の実践に適用することができる。
- (3) 保健・医療・福祉の分野におけるチーム医療の必要性を理解し、チームの一員としての自覚を持つことができる。
- (4) 国際社会における保健医療専門職の役割を広い視野で理解できる。
- (5) 社会の変化や保健・医療の発展に主体的創造的に取り組む基礎的能力を身につけることができる。

人間発達学部

子ども教育学科

本学の教育理念、本学部学科の教育目的のもと、人間発達学部子ども教育学科は次の6つを教育目標とする。

- (1) 「人間尊重」＝「子どもの尊重」を中心に据えていること。
- (2) 子どもの成長発達を、医療・福祉・教育といった側面から連続的・統一的に捉えていること。
- (3) 乳幼児からの一貫した保育・教育を見通すことのできる理論と実践の総合力を身につけていること。
- (4) 自ら問題を発見し、それに主体的・能動的に対処できる積極性を有していること。
- (5) 家庭や地域を支援し、保護者や住民への対応が適切にできること。
- (6) 同僚との協力や多職種間でのチーム対応力やコミュニケーションが十分にできること。

農学部

生物生産学科

農学部は、我が国の農業が抱える課題を多角的な視点から抽出し、課題の解決のために、先駆的な知識・技術を活用し、社会の多様な考えや意見を持つ人々と協働して、社会の発展に貢献できるよう、以下の資質・能力を備えた人材の養成を教育目標とする。

- (1) 社会人として活躍するための幅広い教養と高い倫理観
- (2) 多様な背景・考えを持つ人々とコミュニケーションをとり、農学を実践する能力
- (3) 実学としての農学について、その基礎知識を分野横断的に理解できる能力
- (4) 情報リテラシーを高め、新たな農学に挑戦し続ける態度
- (5) 食と農の分野に潜む課題を発見し、科学的思考に基づいた建設的で革新的な提案と研究を実践できる能力